

11月26日【Gaisma通信2017.11.26号】？

(2017/11/26 日曜日 13:01:49 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 (2017/11/26 日曜日 13:12:22 JST)

ラトビアでの混声は「心の四季」「日本叙情歌集」？ Gaisma通信【2017.11.26】？ ラトビア、リガ市における7月3日(火)夜のジンタルスとの合同演奏会(文化宮殿ホール)、4日(水)午後の市内プロテスタント教会におけるGaisma単独の演奏会では、高田三郎作曲の「心の四季」、林光編曲の「日本抒情歌集」、日本民謡を歌います。この2回の演奏会のほかに、医療・福祉施設などでの訪問演奏などを検討しています。7月1日(日)のリガ市内パレード、7月8日(日)の「歌の祭典」最終演奏会とそれに先立つ練習およびゲネプロ、さらには「踊りの祭典」見学や市内外の観光、日本大使館のレセプションなどと併せる田、短期間のリガ滞在中にきわめて盛り沢山の企画ですが、今回の演奏旅行での経費捻出のためにいくつかのファンドを申請しており、国際友好、文化交流、芸術振興などの団体からの要請に合わせるための企画も盛り込まれています。ファンド獲得の結果に応じてこれらの企画は変更される可能性があります。検討中の企画がすべて行われるとは限らないことをお含み置きください。？ 日本曲の練習第一回は12月4日(第1月曜日)18:30~21:00、JR山手線駒込駅近くの駒込地域文化創造館第一会議室で行います。(地図参照)第二回は明年1月8日(第2月曜日、成人の日)、第3回は2月19日(第3月曜日)を予定しています。(練習場未定。決まり次第お知らせいたします。)? 第5回ラトビア音楽祭(4月1日)終了後は、7月3日、4日のラトビア演奏会へ向けて、日本の曲の練習比重が大きくなる予定です。「歌の祭典」クロージングコンサートでのラトビア語によるオンステージは負担が重過ぎるが、ラトビアへは行きたいし、日本の曲なら歌いたい、という方は、日本の曲のみの練習でも参加できますので、周囲にそのような方がいられたらお誘いください。？ Gaisma通信前々号でお知らせしたとおり、第二次審査に対応するため、来年3月20日に抽選で決まる課題曲を含む9曲を事前に仕上げておき、来年4月1日に行われる第5回ラトビア音楽祭の本番で録音して、第二次審査の資料に充てる予定を進めます。Gaismaが区分されるGroopAに含まれる曲は、フィナーレに歌われる大曲が多く、かなりのエネルギーを求められます。「歌の祭典」クロージングコンサート参加はGaismaの目的であり、ラトビアツアーのハイライトですから、第二次審査を何とかクリアするよう頑張りましょう。堀口大樹先生からの歌詞訳語を配信いたしました。歌詞内容に目を通し、理解した上で曲に気持ちを入れてください。？ Gaismaの所属するGroopAの課題曲2曲は、次の9曲の中から選ばれます(自由曲1曲もこの中の課題曲以外の曲の中から選ぶことにいたします)。1.Dziedot dzimu, dziedot augu.(p.31-33) 2.Gaismena ausa, sauleite lece.(p.45-49) 3.Udens sauca, akmens vilka.(p.59-65) 4.Januvakars.(p.78-84) 5.Lauztas priedes.(p.92-96) 6.Musu Teves.(p.97-101) 7.Tavas saknes tava zeme.(p.109-113) 8.Dievaines.(p.114-123) 9.Gaismas pils.(p.152-156) *楽譜集に以下の訂正が加えられました。各自、自分の楽譜訂正してください。 Gara, gara si naksina(p.55-58)の41小節 48小節および65小節 72小節(最後まで)を削除。Spriditis(p.142-148)の76小節-92小節を削除。？【Gaisma練習スケジュール】？以下の練習はいずれも18:30よりアンダンティーノです。11月:27日………スタジオ・アンダンティーノ 12月:4日(日本曲)…………駒込地域文化創造館第一会議室 11日、18日、25日(納会)………スタジオ・アンダンティーノ ? 2018年の練習日は以下の通りです。練習場は 印以外の日はすべてアンダンティーノで18:30~21:00に行われます。については決まり次第に連絡しますので、確認をお願いします。1月:8日(第2月曜日、日本曲)、15日(第3月曜日)、22日(第4月曜日)、29日(第5月曜日)、2月:5日(第1月曜日)、12日(第2月曜日)、19日(第3月曜日、日本曲)、26日(第4月曜日) 3月:5日(日本曲)、12日、19日、26日(31日=ラトビア音楽祭ゲネプロ) *4月1日(土)は第5回ラトビア音楽祭です。大和田さくらホールで、ジンタルスを迎えて合同演奏会を行います。4月:9日、16日、23日、30日(日本曲) 5月:7日(日本曲)、14日、21日、28日 6月:4日(日本曲)、11日、18日、25日 *6月9日(土)は渋谷区民合唱祭です。ラトビア訪問の直前で、練習成果の発表となります。7月:ラトビア訪問旅行(旅行中のスケジュールは別項参照) 23日(第4月曜日):帰国報告会 アンダンティーノ 8月:12月まで、練習は月2回(第2、第4月曜日:アンダンティーノ)の平常活動になります。？練習曲目の音源情報 アイラさんからのメールを訳して堀口先生が提供していただきました。曲集のすべての曲はカバーできていませんが、各声の練習用音源が無料ダウンロードできます。現在は混声の曲のほとんどが掲載されており、男声曲、女声曲はまだ掲載されていません。http://www.lnkc.gov.lv/koru_dziesmas/ ユーザー名(Lietot:js): DZSV2018 パスワード(Parole):? dziesmas 左側の選択(ATlas?t)の下に 曲別(P?c dziesmas) 声別(P?c balss) さらに混声(Jauktie kori)、男声(V?ru kori)、女声(Sieviešu kori)で4声に分かれてあり、曲や自分のパートを探します。？1曲内のすべてのパートの音源がダウンロード(Lejujpiel?d?t)をクリックして出てくる画面の、下向き矢印の押すとmp3ファイルでダウンロードできます。なおKaroga dziesmasはありますが、Prec?bu dziesma の音源は残念ながらありません。【Gaisma活動予定】第5回ラトビア音楽祭 2018年4月1日 大和田さくらホール 日本ラトビア音楽協会がラトビアから招聘する女声合唱団ジンタルスを迎えて行う演奏会で、Gaisma最大の行事です。Gaisma前指揮者山脇卓也氏の指揮するお江戸コロリアーズ、NHK児童合唱団も応援出演し、それぞれのステージの他合同演奏ステージを行います。演奏曲目などプログラム内容は協議中です。決まり次第お知らせいたします。？第31回渋谷区民合唱祭 2018年6月9日(土) 大和田さくらホール 今年6月の第30回渋谷区民合唱祭は31団体が参加しました。小澤由理連盟会長から「Gaismaの演奏は大変すばらしく」褒められました。次回はさらに大きな賞賛が得られるよう頑張りましょう。出演時間など詳細は5月に決まります。(終了後の打上げ会もご予定ください) ラトビア「歌と踊りの祭典」参加(以下は行事予定で、旅行日程ではありません。旅行日程は、ラトビア祭典実行委員会の詳細発表に基づき、協会実行委員会が旅行社と協議のうえ、決定いたします。)7月:1日 ラトビア、リガにおける最初の行事、パレードが行われます。3日 文化宮殿ホールでのジンタルスとの合同演奏会(Gaismaは日本の曲を歌います) 4日 午後 Gaisma単独の演奏会(ステージ時間:1時間)(Gaismaは日本の曲を歌います) 6日 「歌の祭典」クロージングコンサート会場練習 7日 「歌の祭典」クロージングコンサートゲネプロ 8日 「歌の祭典」クロージングコンサート(終了後は深夜になりますので、帰国は最速でもリガ出発が9日以降になります) *ラトビアでの日本ラトビア音楽協会の活動は、上記の他、慰問演奏、駐日日本大使館でのレセプション、「踊りの祭典」その他の見学や観光ツアーなどが計画されています。【日本ラトビア音楽協会行事】？ラトビアの歌を歌う会 11月30日(木)12:00~14:00 駐日ラトビア大使館(渋谷区神山町37-11)？【日本ラトビア音楽協会関係催し物】？【2017年】 コーロ・こせやま第9回演奏会 11月28日(火)14:00 みなとみらい小ホール(無料、未就学児入場可) 中村義春、福井香織両氏の指揮で、磯部徹作曲「犀川、松の花、貝殻ほか、鈴木輝昭作曲「宵待草、初恋、お菓子の娘ほか、ながにしかかね作曲「風の吐息、などを演奏します。無料ですが入場券が必要ですが、ことじか子さんが出演しますので、詳細はお尋ねください。？ 桜楓合唱団第48回定期演奏会 11月30日18:30 すみだトリフォニー 大ホール ￥2,000(全席自由) 松田 耕、森田悠介両氏の指揮で、上田真樹編曲「日本抒情歌 さくらさくら」、信長貴富作曲「空の名前」、松下耕作曲「愛し続けていること」などを歌います。桜井珊子さん、植木佐代さんが出演します。興味のある方は出演者にお問い合わせください。？ 国立音楽大学オーケストラ第128回定期演奏会 12月1日(金) 19:00 国立音楽大学講堂大ホール ￥1,000(全席自由) チャイコフスキーの幻想的序曲「ロマオとジュリエット」、モーツアルトのピアノ協奏曲第23番長調 K.488、プラムスの交響曲第2番二長調 作品73が演奏されます。モーツアルトの協奏曲のピアノは、国立音楽大学教授元元祐子日本ラトビア音楽協会理事が演奏します。チケットぴあ: http://pia.jp/? 0570-02-9999 国立音楽大学書籍売店(宮地楽器): 042-537-8200 ? 早稲田大学グリークラブ第65回定期演奏会 12月3日(日) 16:00 すみだトリフォニー 大ホール S=3,000、A=2,500、B=1,000、第1ステージで「Spirituals」を学生指揮で演奏するほか、信長高富作曲の「カウボーイポップ」、千原英喜作曲「東海道四谷怪談」などを藤井宏樹、萩久保和明両氏の指揮で演奏しますが、今まで学生指揮者と外部からの招聘指揮者による演奏がほとんどであったワセリでは珍しく、第2ステージのショスタコピッチ作曲の「革命詩人による“十の詩曲”より『六つの男声合唱曲』」を、クラフの佐藤拓が指揮します。興味のある方は見玉までご連絡ください。【2018年】？ウィーン・サロン・オーケストラ ニューイヤーコンサート2018 1月7日(日)14:00 東京オペラシティ コンサートホール SS席￥8,000(ドリンク付き)、S席￥7,000、A席￥5,000、年間300回を超える演奏会を行う、コンサートマスターのウド・ツヴェルファーとこのオーケストラが、得意とするウィーンの音楽を中心としたプログラムを演奏する。見玉の回はモーツアルトのピアノ協奏曲第9番変ホ長調K271「ジュリナ」、日本ラトビア音楽協会理事の元元祐子国立音楽大学教授がピアノソロを行います。チケットぴあ: 0570-02-9999、東京オペラシティチケットセンター: 03-5365-9999 ?

ジンタルス演奏会 3月29日(木)18:00 我孫子けやきホール ￥2,000 賛助出演:我孫子市民合唱団、合唱団「みつばち」、コール・マイン、クリス・ブンビエリ 日本ラトビア音楽協会の招聘で来日するラトビアの女声合唱団ジンタルス(琥珀)の相所の演奏会です。我孫子市民合唱団や、いつもGaismaのステージを応援して下さる大津康平さんが指揮し、中島英俊さんが所属するクリス・ブンビエリなどが賛助出演いたします。加藤民子さんの所属するコール・マインはラトビアの曲を歌うべく練習中だそうです。興味のある方は加藤民子さんにお尋ねください。？ ジンタルス演奏会 3月30日(金) 14:00 早稲田奉仕団スコットホール ￥2,000 1983年に稲門グリークラブがラトビアに演奏旅行したとき、現地で合同演奏会を行って以来25にわたって交流のある女声合唱団ジンタルスの、東京での演奏会で、桜井珊子、植木佐代両氏が所属する桜楓合唱団(日本女子大学OG合唱団)および早稲田大学グリークラブが賛助出演します。興味のある方は出演者の桜井さん、植木さん、あるいは加藤民子さんにお尋ねください。？ 東京稲門グリークラブ第8回定期演奏会 4月15日(日) 大田区民ホールアブリコ 上田真樹作曲「鎮魂の賦」、Carl Orff 作曲「Concerto di voci」を佐藤 拓指揮で、また、このところ話題となっている企画ステージでは、オペラと落語を組み合わせた構成で、角岳史演出、向川原慎一編曲の「誰も寝てはならない」を、落語家橘家園十郎師の出演、佐藤拓指揮、前田勝則ピアノで演奏します。？ 稲門グリークラブ・シニア会第15回定期演奏会 5月18日(金)14:00 ￥2,000(全席自由) 第1ステージ:大中恩作曲「俺のふるさと」を耕納邦雄指揮で、第2ステージ:南 弘明作曲「月下の一群」を松川智哉指揮で、第3ステージは長沢 護、耕納邦雄らの指揮で、創立20年を振り返って思い出の曲を演奏します。日本ラトビア音楽協会員の浅妻勲、徳田浩、小俣泰英、児玉昌久が出演します。?(表記時刻はいずれも開演時間)?